



らいおんぐみだより



2023.11 尚徳福社会 坂戸保育園

秋も深まり、色鮮やかな赤や黄色の紅葉が見られる時期になってきました。肌寒くなってきましたが、お散歩では、思い切り身体を動かして鬼ごっこを楽しんだりしています。

なかよし発表会に向けて歌に合奏に劇と覚えることが多くなりますが、子どもたちが互いに教え合い助け合いながら楽しんでいきたいと思ひます。

バス遠足

八景島シーパラダイスの遠足に行きました。初めて乗る大型バスにウキウキ、ワクワク、シートベルトをするのは、グリーンスイミングのバスで慣れていたので、自分たちではめることが出来ました。

水族館に着くとまずは、二モたちがお出迎え、「この魚、見たことがある」「カラフルな魚が一杯」など友だち同士楽しい話が聞こえてきました。中には、水族館に着くなり「お弁当まだあ〜！」なんて言う子もいましたよ。イルカショーを見たり、ペンギンの背中を撫でたり、色々な経験が出来、保育園に帰ってきてからも自分で作ったオリジナルしおりを見ながら、「これいたね」など話が弾んでいました。後日、思い出の絵もイルカショーが多かったです。

なかよし発表会

今年は、水族館に行き、魚たちをたくさん見てイメージが湧くかなということで浦島太郎の劇を行なうことにしました。

まず保育者が台本を読み、どの役をやりたいか自分で考えました。「ナレーターは、セリフが沢山あるし〜」など友だち同士で考えていましたよ。役決めの日、一つ一つ聞いていくと被ることもあまりなくスムーズに決まりました。お話の中に出てくる魚たちの出し物は、グループで決めてもらうのでどんなものかを考えて来るか楽しみです。

合奏と歌は、浦島太郎の劇の後に行います。先日、スズとカスタネットの持ち方、鳴らし仕方を行ったのですが、初めて持つ楽器に新鮮さを感じていたようで、真剣に話を聞いていました。

今後も劇共に楽しく進めたいと思ひます。

芋掘り

今年は暑い日が多くいつもよりあまりとれませんでした。それでも子どもたちの顔より大きなお芋が出て来たり、一つの株からお芋が4つくっついてくると数を数え「4 人家族だあ〜」「チビ芋ちゃん可愛い」など自分の掘ったお芋に愛着を感じる子どもたちでした。

保護者の方が迎えに来ると嬉しそうに「何個取れたよ！」「お芋ご飯にして」などリクエスト満載でした。

翌日朝の会で聞くと、「ふかし芋食べた」「お芋ご飯食べたよ」など話で盛り上がりました。

